

小学校 2年

オリジナルのおはなしを書こう

高石市立東羽衣小学校

教科

国語

単元名

お話のさくしゃになろう

単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・文章の内容と自分の体験を結びつけて、感想をもつ。
 - ・昔話の読み聞かせから、おもしろいと思うところを伝える。
 - ・自分の思いや考えが明確になるように、事項の順序にそって簡単な構成を考える。
- (学校図書館等の活用でつきたい力)
- ・様々な昔話を聞いて、伝統的な言語文化に親しむ。
 - ・様々なお話を読み、おもしろいと思うことを伝え合う。

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP 1
D-STEP 1, F-STEP 1

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全10時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (2時間)	○昔話の読み聞かせを聞き、登場人物の行動について想像を広げて感想をもつことができる。 ・題名や挿絵からどんなお話を想像する。 ・お話でおもしろいと思ったところを伝え合う。
第2次 (8時間)	○絵から想像を広げて物語を書く。(☆) ・4枚の絵を参考に想像を広げて、起こる出来事や登場人物を考える。 ・「初め」「中」「終わり」のまとまりに分けて、自分が考えたお話を友達と説明し合い、感想や助言をもとに物語をふくらませる。 ・様々な物語を読み、おもしろいと思った出来事や表現を伝え合う。 ・オリジナルの物語の設定を考え、4枚の絵のお話で学んだことをいかして構成を考える。 ・オリジナルの物語を出来事の様子がよく伝わり、おもしろいと思った表現をいかしながらかく。(本時) ・書いたお話を友達と読み合い、感想を伝え合い、自分の物語のよさを見つける。

本時のねらい

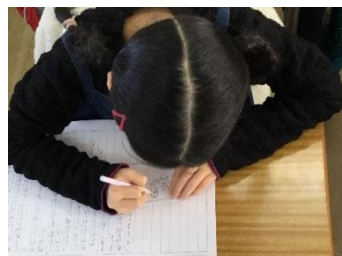
- ・オリジナルのお話をだれが何をしたかが分かるようにして、組み立てて書こう。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 前時をふりかえり、本時のめあてを確認する。 ・「初め」「中」「終わり」に沿って書いた構成メモを確認する。	・構成メモに書いてあるそれぞれの場面のお話について、さらに想像を広げてくわしく書くことを伝える。
展開 (33分)	2. 組み立ての順序にそって物語を書く。 ・「初め」「中」「終わり」の順に、誰が何をしたかが分かるように書く。 ・会話文を使って書いた方がいいところを考える。 ・書き終えた人は、お話にあう題名をつける。	・これまでに読んだお話の表現を参考にしてもいいことを伝える。 ・書き出しを工夫している児童の作品を紹介し、物語を書き始めやすくする。
まとめ (7分)	3. 学習のふりかえりをし、次時の見通しをもつ。 ・書いたお話を読みかえし、分かりにくいところがないか見直す。 ・次時は仲間と作品を読み合うことを伝える。	・仲間が読みやすい文章になっているか確かめるよう声かけをする。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・昔話の本に親しみ、その中に出てくるおもしろい表現を共有することで、お話づくりをする子どもたちの表現の幅が広がった。
- ・おもしろい表現・場面を書いたカード、物語の構成を書いたワークシートを手元に置いておくことにより、子どもたちがお話を楽しく書き進めていく様子がみられた。
- ・様々な昔話や物語を読み、その中のおもしろい場面や表現を伝え合うことで、自分と仲間の違いに気づけたり、自分が気づけなかった物語のおもしろさを発見したりする様子がみられた。
- ・お話を書き上げた時、仲間や教員に読んでほしいという次時への気持ちを高める児童の様子がみられた。



前時にまとめた構成ワークシートをもとに、
オリジナルのお話を書いている様子。